白鳥新道２期区間に関する調査について

１．令和４年度の調査概要について

令和３年度の調査結果を受け、本市としては、引き続き地域及び道路交通の現況と課題を把握する必要があると考え、室蘭開発建設部と協議を重ね以下の内容について継続して調査を実施している。

① 防 災 に つ い て：西胆振圏内における津波発生時の課題把握調査
② 地域の医療について：西胆振圏内における救急搬送及び通院等の実態調査
③ 観 光 に つ い て：西胆振圏内における観光の実態調査
④ 産 業 に つ い て：室蘭市内におけるエネルギー、リサイクル関連産業の実態調査
⑤ 日常生活について：室蘭市内における日常生活の流動及び路線バスの運行実態調査

２．令和４年度における白鳥新道・幹線道路建設促進特別委員会の動向について

令和４年　８月２３日　令和３年度の調査業務結果について報告
令和４年１０月１３日　室蘭開発建設部と本特別委員会との意見・情報交換会

≪参考≫　理事者の取組み
室蘭地方総合開発期成会による白鳥新道２期区間の早期事業化に関する要望活動
令和４年５月２７日：室蘭開発建設部
令和４年７月　７日：北海道開発局
令和４年８月　９日：国土交通省及び財務省

３．今後の予定について

〇令和４年度の調査結果については、令和５年度の所管委員会での報告を予定
〇引き続き室蘭駅周辺地区のにぎわいの再生、広域交流の促進等を図ると共に、「社会情勢や生活環境の変化」、「まちづくりにおける地域課題の検証」を踏まえ、地域の将来像の検討と住民意向の把握を行い、地域住民と白鳥新道の果たす役割とまちづくりについて意思統一を進めたうえで、今後も室蘭開発建設部と連携・協働しながら、粘り強く国への要望を続けていく。